受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。 さて、「米国ヘルスケア関連株ファンド」は、このたび、 第4期の決算を行いました。

当ファンドは、米国ヘルスケア関連株マザーファンドを通じて、米国の上場株式の中から、ヘルスケア関連企業の株式(これに準ずるものを含みます。)に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告 申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し 上げます。

	<i>k</i> /-	4 HD-	- /202	[左 4 □ 24 □]
	弗	4 期木	: (202	5年4月21日)
基	準	価	額	9,793円
純	資 産	総	額	38百万円
			第4	4期
騰	落	- T	率	△ 16.9%
分面	金(税	引前) a	合計	0円

- (注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみな して計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示 しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

- ○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、SBI岡三アセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- ○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求 により交付されます。交付をご請求される方は、販 売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>ホームページのファンド情報から当ファンドのファンド名称を検索することにより、運用報告書(全体版)を閲覧およびダウンロードすることができます。

米国ヘルスケア関連株 ファンド

追加型投信/海外/株式

作成対象期間: 2024年10月22日~2025年4月21日

交付運用報告書

第 4 期 (決算日2025年 4 月21日)

SBI 岡三アセットマネジメント

〒 104-0031 東京都中央区京橋 2 - 2 - 1 ホームページ https://www.sbiokasan-am.co.jp

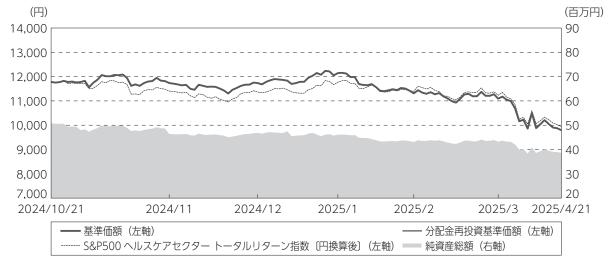
- ■□座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- ■当運用報告書についてのお問い合わせ

03-3516-1300 (受付時間:営業日の9:00~17:00)

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年10月22日~2025年4月21日)



期 首: 11,783円

期 末: 9,793円(既払分配金(税引前):0円)

騰落率:△ 16.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。 したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数 [円換算後] です。参考指数は、当該日前営業日の現地終値に為替レート (対顧客電信売買相場の当日 (東京) の仲値) を乗じて当社が算出しております。なお、参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する指数として記載しているものです。(以下同じ。)
- (注)分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2024年10月21日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) ト記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「米国ヘルスケア関連株マザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。なお、内容についてはマザーファンドと同様の運用方針を採る上場投資信託証券(ETF)についてです。

(主なプラス要因)

・個別銘柄では、ヘルスケア・ディストリビューターのマケッソン、センコラやバイオ医薬品のギリアド・ サイエンシズなどがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・為替市場での米ドル安円高の進行がマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、バイオ医薬品のモデルナ、リジェネロン・ファーマシューティカルズやライフサイエンス・ツール/サービスのチャールズリバー・ラボラトリーズなどがマイナスに影響しました。

1万口当たりの費用明細

(2024年10月22日~2025年4月21日)

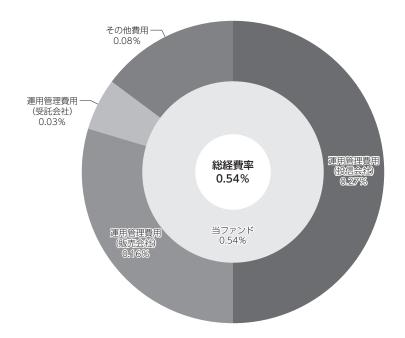
	項		月			当	期	項目の概要
						金額	比率	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
						円	%	
(a) 信		託	報		酬	27	0.236	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
(投	信	会	社)	(16)	(0.137)	委託した資金の運用の対価
(販	売	会	社)	(10)	(0.082)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受	託	会	社)	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b)	も 買	委言	壬 手	数	料	3	0.025	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資	資 信	託言	正券	Ė)	(3)	(0.025)	TORKE GOLD WITHOUT FILLED J WITH
(c)	有 価	証 参	茅 取	引	税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資	資 信	託言	正券	†)	(0)	(0.000)	15 mm 25 - VC 5 17 JULY C 1 13 mm 25 - 2 - VC 5 1 - 2 G 2 G 2 VC 5 11 - 17 G 2 G 2 VC 5 11 - 17 G 2 G 2 VC 5 11 - 17 G 2 G 2 VC 5 11 - 17 G 2 G 2 VC 5 11 - 17 G 2 G 2 VC 5 11 - 17 G 2 G 2 VC 5 11 - 17 G 2 G 2 VC 5 11 - 17 G 2 G 2 VC 5 11 - 17 G 2 G 2 VC 5 11 - 17 G 2 G 2 VC 5 11 - 17 G 2 G 2 VC 5 11 - 17 G 2 G 2 VC 5 11 - 17 G 2 G 2 VC 5 11 - 17 G 2 VC 5 11 - 1
(d) ₹	Z 0) fi	也 :	費	用	5	0.041	(d) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権□数
(保	管	費	用)	(3)	(0.022)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の 保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監	査	費	用)	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(7	- 0	D	他)	(2)	(0.013)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
	合		計			35	0.302	
	期口	中の平均	匀基準	価額	は、	11,640円です	す。	

- (注) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権□数に期中の平均基準価額(1□当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.54%です。



- (注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
- (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2020年4月21日~2025年4月21日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。 したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数 [円換算後] は当ファンドの参考指数です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、設定日(2023年4月28日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

		2023年4月28日 設定日	2024年 4 月22日 決算日	2025年 4 月21日 決算日
基準価額	(円)	10,000	11,410	9,793
期間分配金合計(税引前)	(円)	_	0	0
分配金再投資基準価額騰落率	(%)	_	14.1	△ 14.2
S&P500ヘルスケアセクター トータル リターン指数(円換算後)騰落率	(%)	_	23.2	△ 9.5
純資産総額 (百)	万円)	10	68	38

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。 ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2024年4月22日の騰落率は設定当初との 比較です。

投資環境

(2024年10月22日~2025年4月21日)

米国株式市場は下落しました。2025年2月にかけては、2024年11月の大統領選挙でトランプ氏が勝利し、共和党が上下院で多数派を占めたことで、新政権への政策期待が高まり株価が上昇しました。しかしその後は、トランプ政権の不法移民対策や関税政策などによる物価上昇や景気悪化への懸念が強まり、株価は下落に転じました。2025年4月上旬には、発表された相互関税が市場の想定を大きく上回ったことで株価は急落しました。その後は、一部相互関税の適用延期を受けて反発したものの、投資家の慎重姿勢は続き、戻り一巡後は上値の重い展開となりました。

ヘルスケア関連株は下落しました。厚生長官にワクチンや肥満治療薬に懐疑的なロバート・ケネディ・ジュニア氏が指名されたことや、医薬品価格の引き下げを目指す大統領令などが懸念材料となりました。 景気や関税の影響を受けにくく、業績見通しが改善したヘルスケア・ディストリビューターなど上昇する 銘柄もありましたが、ライフサイエンス・ツール/サービス、ヘルスケア用品などは大きく下落しました。 為替市場では、米国の景気悪化懸念や日銀の追加利上げ観測を背景に米ドル安円高が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

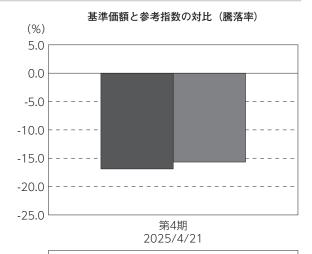
(2024年10月22日~2025年4月21日)

当ファンドの運用は「米国ヘルスケア関連株マザーファンド」を通じて行いました。マザーファンドでは、原則としてS&P500種指数構成銘柄のうち、ヘルスケアセクターに属する構成銘柄全てに等金額で投資するとの基本方針に則り、運用しました。資金フローに対応しつつ組入比率を高位で維持し、ポートフォリオに関しては、ファンドの規模と売買コスト等の影響を踏まえ、同様の運用方針を採るETFを組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

(2024年10月22日~2025年4月21日)



- 基準価額
- S&P500 ヘルスケアセクター トータルリターン指数 (円換算後)
- (注) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。
- (注) 参考指数は、S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数 [円換算後] です。

分配金

(2024年10月22日~2025年4月21日)

当期の分配金につきましては、分配方針に則り、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行います。

(単位:円、1万口当たり・税引前)

		(1 1 1 2 1 3 1	. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
			第4期
	項		2024年10月22日~
			2025年4月21日
当期	朝分配金	Ž	_
(対	基準価額	額比率)	-%
=	当期の心	Q益	_
=	当期の心	双益以外	_
翌期	期繰越分	配対象額	1,091

- (注) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

米国株式市場は、不安定な展開が続くと想定します。関税引き上げなどトランプ政権の政策の不透明感から、市場の変動率は高止まりすると予想されます。加えて、景気やインフレ再燃への懸念も強まっており、個人消費関連指標や消費者物価指数(CPI)への注目が高まると考えられます。2025年後半以降は、米連邦準備制度理事会(FRB)による利下げ期待が、株価の下支え要因になると見ています。当ファンドについては、マザーファンドを通じて、原則としてS&P500種指数構成銘柄のうち、ヘルスケアセクターに属する構成銘柄全てに等金額で投資を行います。マザーファンドでは、同様の運用方針を採るETFの組入れを継続しつつ、今後ファンドの規模が拡大し個別銘柄でのポートフォリオ構築がコスト面で優位性があると判断でき次第、個別銘柄の組入れも順次進める予定です。

お知らせ

・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。(実施日:2025年4月1日)

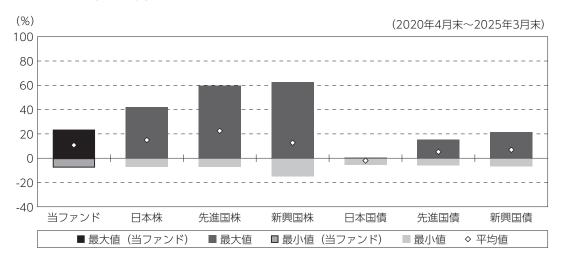
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

当ファンドの概要

商	品	分	類	追加型投信/海外/株式						
信	託	期	間	2023年4月28日から204	2023年4月28日から2045年4月21日までです。					
運	用	方	針	上場株式の中から、ヘル 託財産の成長を目指して	米国ヘルスケア関連株マザーファンド(以下、「マザーファンド」といいます。)を通じて、米国の 上場株式の中から、ヘルスケア関連企業の株式(これに準ずるものを含みます。)に投資し、投資信 託財産の成長を目指して運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。					
				当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。					
主	主要投資対象		象	米国ヘルスケア関連株 マ ザ ー フ ァ ン ド	米国の上場株式を主要投資対象とします。					
			法	当 ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とするファミリーファンド方式 で運用を行います。					
運	運用方	************************************		運用にあたっては、原則としてS&P500種指数構成銘柄のうち、ヘルスケアセクターに属する構成銘柄全てに等金額で投資を行います。また、同様の運用方針を採る上場投資信託証券(ETF)に投資を行うことがあります。						
分	配	方	針	毎年4月21日および10月21日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等						

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位:%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	23.6	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値	△ 7.8	△ 7.1	△ 7.4	△ 15.2	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値	10.7	14.9	22.5	12.7	△ 2.0	5.3	6.9

- (注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- (注) 2020年4月から2025年3月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドにつきましては、2024年4月以降の年間騰落率を用いています。
- (注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
- (注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日 本 株:東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株:MSCI - KOKUSAI インデックス(配当込み、円ベース)

新興国株:MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)

日本国債:NOMURA - BPI 国債

先進国債:FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債:JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

※各指数についての説明は、後掲の<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

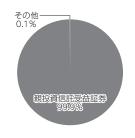
組入資産の内容

(2025年4月21日現在)

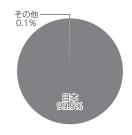
○組入上位ファンド

	銘	柄	名	第4期末
				%
米国^	ルスケア関連株マ ⁻	ザーファンド		99.9
		組入銘柄数		1銘柄

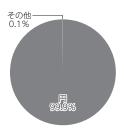
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



- (注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。
- (注) 国別配分につきましては発行国を表示しております。
- (注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。
- (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

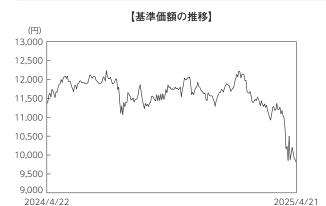
純資産等

項		В		第4期末			
,	り り り り り り り り り り り り り り り り り り り			2025年4月21日			
純	資	新	額	38,648,518円			
受益	権	総 🗆	数	39,466,079□			
1万[]当た	り基準値	額	9,793円			

(注) 期中における追加設定元本額は9,433,678円、同解約元本額は13,047,083円です。

組入上位ファンドの概要

米国ヘルスケア関連株マザーファンド



【1万口当たりの費用明細】

(2024年4月23日~2025年4月21日)

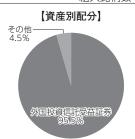
項目	当	期
以 日 日	金額	比率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料	11	0.091
(投資信託証券)	(11)	(0.091)
(b) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001
(投資信託証券)	(0)	(0.001)
(c) そ の 他 費 用	9	0.074
(保管費用)	(7)	(0.062)
(そ の 他)	(1)	(0.011)
合 計	20	0.166
期中の平均基準価額は、1	1,692円です。	

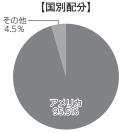
- (注) 上記項目の概要につきましては、運用報告書(全体版)をご参照ください。 (注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未
- 注) 合金額にかいて基準価額は日本満切捨て、その他は合項目ことに日本満は四捨五入してあります。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

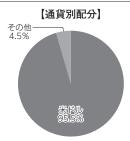
【組入上位10銘柄】

(2025年4月21日現在)

	銘 柄 名	業種/種別等	通 貨	国(地域)	比率
					%
_ 1	Invesco S&P 500® Equal Weight Health Care ETF	投資信託受益証券	米ドル	アメリカ	95.5
2	_	_	_	_	_
3	-	_	_	_	_
4	_	_	_	_	_
5	_	_	_	_	_
6	_	_	_	_	_
7	_	_	_	_	_
8	_	_	_	_	_
9	_	_	_	_	_
10	_	_	_	_	_
	組入銘柄数		1 銘柄		







- (注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。
- (注) 国(地域) および国別配分につきましては発行国を表示しております。
- (注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。
- (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書(全体版)をご覧ください。

く代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数(TOPIX)(配当込み)は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI - KOKUSAI インデックス(配当込み、円ベース)は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Index に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Index に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA - BPI国債

NOMURA - BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA - BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。